

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	2ユニット合同の運営推進会議ではあるが、委員数が4人と少なく、委員の幅を広げて社会的資源の活用を図る必要がある。 委員の増員に関しては、その時々会議議題に合わせて関係団体から、まずはゲストで参加して戴き、会議で意見や助言を戴くなど、現在の委員の理解を得ながら、委員の幅を確実に広げるステップアップした取り組みを期待したい。	現在、運営推進会議委員の推薦母体は家族会、地元自治会、地域街づくり推進委員会及び地域包括支援センターであります。更に、幅広いご意見、ご指導を戴くため、また推薦母体の持つ社会・地域資源をより活用するために、推薦母体の増を図って参ります。	現在も各委員からは、当施設の運営等について多くの貴重なご意見・ご指導を戴いております。今後とも、会議の円滑な運営を図る必要もあることから、現委員に推薦母体や委員の増につきましてご理解・ご賛同を戴くためにも、その時々会議議題に合わせて関係諸団体からゲストの出席を取り進め、ご意見やご助言を戴く取り組みを進めて参りたい。	8か月
2					
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。